

社会保険労務士稲門会会報

都の西北

第40号

2023年10月1日 発行：社会保険労務士稲門会
発行人：若林正清 編集人：社会保険労務士稲門会 広報委員会

第23回定期総会・講演会 2023年6月17日（土）

2023年6月17日（土）午後1時20分より「会員特別講演会」が、午後3時より「第23回定期総会」が、午後3時30分より藁谷友紀・早稲田大学 教育・総合科学学術院教授による講演会が開催されました。このたびの定期総会並びに講演会は、昨年度に引き続き会場参加&リモート参加のハイブリッド形式で行われ、合わせて約50名の会員参加のもと開催されました（開催場所&発信元：AP西新宿）。

開催日：2023年6月17日（土）

会員特別講演会（13：20～14：50）

第1部 定期総会（15：00～15：30）

第2部 講演会（15：30～17：30）

講師：早稲田大学 教育・総合科学学術院教授 藁谷 友紀 先生

演題：「2024年問題に象徴される物流の現状と課題、そして何をめざすか」

第3部 懇親会（18：00～20：00）



※題字は故小林昌尚名誉会長の筆によるものです。

【第1部 定期総会】

第1部の定期総会は、見付季代子副幹事長（東京会）の司会により、冒頭、昨年12月4日に逝去された故小林昌尚名誉会長（東京会）に全員で黙祷を捧げ、若林正清会長（三重会）の開会の辞の後、議長に香川賢司幹事（神奈川会）を選出して議事の審議に入りました。まず、香川忠成幹事長（埼玉会）から令和4年度事業内容および決算報告、渡井保仁会計監査（東京会）から会計監査報告があり、それぞれ承認されました。さらに香川幹事長から令和5年度事業計画案および予算案が提示され、ともに承認されました。引き続き役員改選について審議され、藤原久嗣相談役（東京会）の名誉会長就任、村上芳明顧問（東京会）の相談役就任、羽鳥智雄幹事（東京会）の副幹事長就任がそれぞれ承認されました。こうして予定されていた議事のすべてが決議された後、香川忠成幹事長から新役員の紹介があり、最後に大津章敬副会長（愛知会）の閉会の挨拶をもって第1部・定期総会を終了しました。



【第2部 講演会】

第2部の講演会は、杉山秀文副会長（東京会）の司会により、ご講演者の紹介の後、藁谷友紀早稲田大学 教育・総合科学学術院教授から「2024年問題に象徴される物流の現状と課題、そして何をめざすか」と題してご講演いただきました。ご講演後には質疑応答の場も設けていただき、林智子副会長（東京会）の講師へのお礼と閉会の挨拶をもって第2部・講演会を終了しました。そして、全員で記念撮影をした後、香川忠成幹事長から初参加の会員の皆様のご紹介がありました。



■講師略歴

藁谷友紀（わらがい・ともき）

1954年（昭和29年）福島県生まれ。専門 理論経済学、経営経済学。早稲田大学教授。ボン大学経済学博士。しごと能力研究学会会長、早稲田大学総合研究機構システム競争力研究所所長。外務省専門調査員（在ベルリン日本国総領事館）、早稲田大学教育・総合科学学術院長、早稲田大学常任理事・学長代理、大阪繊維学園（現・早稲田大阪学園）理事、早稲田実業学校学校長等を歴任。





〔上段〕 見付季代子副幹事長（第1部司会）／若林正清会長／香川賢司幹事（総会議長）／香川忠成幹事長／大津章敬副会長／杉山秀文副会長（第2部司会）

〔中段〕 林智子副会長／初参加の会員の皆様のご紹介／上田純子副会長（第3部司会）／藤原浩明早稲田大学総長室連携企画担当部長／諸星裕美社会保険労務士桜友会会長

〔下段〕 阿世賀陽一社会保険労務士白門会会長／渡部健二郎神奈川大学社労士宮陵会会長／大野実連合会会長／藤原久嗣新名誉会長／曾布川哲也副会長／木村辰幸幹事長代理

【第3部 懇親会】

第3部懇親会は、引き続きAP西新宿内で、上田純子副会長（東京会）の司会により行われました。若林正清会長による開会の辞の後、早稲田大学総長室連携企画担当部長の藤原浩明様からご挨拶を賜り、大学の近況等をお話いただきました。さらに、ご出席いただいた他大学の校友社労士会、及び他土業稲門会の方々の中から代表として社会保険労務士桜友会（学習院大学）の諸星裕美会長、社会保険労務士白門会（中央大学）の阿世賀陽一会長、神奈川大学社労士宮陵会の渡部健二郎会長からご祝辞をいただき、宮陵会顧問としてご出席いただいていた大野実連合会会長からもご挨拶いただきました。続いて、藤原久嗣新名誉会長の乾杯の辞の後、歓談に移りました。途中、曾布川哲也副会長（東京会）から母校で行われている支援講座の報告があり、最後に木村辰幸幹事長代理（東京会）の指揮のもと全員で校歌を斉唱し、和田泰明副会長（東京会）の閉会の挨拶をもって第3部・懇親は盛況のうちに中締めとなりました。



社会保険労務士稲門会 令和5年度役員

名誉会長	* 藤原 久嗣 (昭40年卒—東京会)	幹事	神谷 俊夫 (昭48年卒—群馬会)
相談役	* 村上 芳明 (昭41年卒—東京会)	//	笠松 謙多郎 (昭56年卒—東京会)
顧問	坂井 俊一 (昭36年卒—東京会)	//	蒲生 秀晴 (平5年卒—東京会)
//	住吉 忠男 (昭36年卒—東京会)	//	萱原 しのぶ (昭62年卒—東京会)
//	大南 弘巳 (昭51年卒—東京会)	//	北村 修一 (昭46年卒—長野会)
会長	若林 正清 (昭55年卒—三重会)	//	黒川 立郎 (平16年卒—東京会)
副会長	上田 純子 (昭49年卒—東京会)	//	小泉 孝之 (平元年卒—静岡会)
//	大津 章敬 (平6年卒—愛知会)	//	近能 明正 (昭58年卒—栃木会)
//	杉山 秀文 (昭58年卒—東京会)	//	佐久間 章 (昭59年卒—東京会)
//	曾布川 哲也 (平17年卒—東京会)	//	佐竹 雅弘 (昭53年卒—埼玉会)
//	林 智子 (昭54年卒—東京会)	//	佐藤 啓樹 (平16年卒—東京会)
//	和田 泰明 (昭56年卒—東京会)	//	佐野 正治 (昭50年卒—千葉会)
幹事長	香川 忠成 (昭58年卒—埼玉会)	//	澤井 賢治 (昭42年卒—神奈川会)
事務局長	市村 剛史 (平8年卒—東京会)	//	島野 真一 (平6年卒—東京会)
幹事長代理	木村 辰幸 (昭63年卒—東京会)	//	藤 英明 (平元年卒—東京会)
副幹事長	見付 季代子 (昭61年卒—東京会)	//	長澤 千晴 (平5年卒—東京会)
//	* 羽鳥 智雄 (平14年卒—東京会)	//	二宮 孝 (昭54年卒—東京会)
会計担当幹事	徳村 万貫夫 (昭55年卒—千葉会)	//	花山 訓子 (平9年卒—東京会)
支援講座担当幹事	松村 伸子 (昭58年卒—東京会)	//	福本 秀樹 (昭60年卒—埼玉会)
幹事	浅見 浩 (平4年卒—東京会)	//	堀内 勝利 (昭43年卒—東京会)
//	天沼 聡史 (平25年卒—東京会)	//	前田 康彦 (昭45年卒—東京会)
//	荒 久美子 (平16年卒—東京会)	//	巻島 剛 (平3年卒—東京会)
//	池内 恵介 (昭61年卒—東京会)	//	宮崎 博之 (昭53年卒—東京会)
//	磯部 和代 (平18年卒—東京会)	//	村越 吉美 (平6年卒—東京会)
//	市川 徹 (昭62年卒—埼玉会)	//	森岡 三男 (昭44年卒—その他)
//	太田 佳孝 (平6年卒—東京会)	//	山浦 英一 (昭57年卒—東京会)
//	小笠原 悟 (昭60年卒—静岡会)	//	山下 律子 (昭52年卒—東京会)
//	小笠原 浩之 (昭59年卒—秋田会)	//	横山 弘美 (昭55年卒—福岡会)
//	香川 賢司 (昭61年卒—神奈川会)	//	若山 誉 (昭62年卒—神奈川会)
//	鎌田 勝典 (昭55年卒—東京会)	会計監査	一杉 則夫 (昭42年卒—東京会)
//	鎌田 ひろ美 (昭58年卒—東京会)	//	渡井 保仁 (昭56年卒—東京会)

社労士法改正に向けて

社会保険労務士稲門会

会長 若林 正清



みなさま、こんにちは

長い間、新型コロナウイルスの感染拡大により、さまざまな制約が続いてきましたが、ようやく状況が少しずつ良くなっており、幸いなことと感じています。そのような中、本年6月に開催されました、全国社会保険労務士

会連合会総会を経て、引き続き連合会副会長を務めることとなりました。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私が連合会で委員長を務める、働き方改革推進特別委員会では、昨年度連合会としても初の試みとして、政策提言を全国の会員から募り、委員会でもとめ、3月に公表したところでした。そして令和5年度以降は、この流れを確かなもの、恒常的なものとするべく、連合会の社労士総研にその役割を引き継ぎ、毎年公募することとなりました。どうかみなさまにおかれましても、今後、理論と実務の双方がわかる社労士の立場より、現場に即した改善案等をご提言いただければと思います。

次に、第9次社労士法改正についてですが、現在連合会では全国社会保険労務士政治連盟と連携し、法改正に向けて対応を強化しています。第1条目的規定を使命規定へ転換することで、社労士一人ひとりの責務を明らかにするとともに、社会全般に幅広くかつ親しみをもって用いられている「社労士」という略称を社労士法のなかで明記することにより、その後積極的な広報活動を展開することが期待されています。また、労働および社会保険に関する法令遵守の状況や労務管理の状況を確認する、審査業務などを職務内容の明確化として追記することなどが挙げられています。

さて、働き方改革も真の目的である、多様な働き方やリスクリングなどによる「働きがいの創出」を重視する企業が増えており、自由闊達な職場環境を整える取組みが重要となってきました。これには、人事戦略の見直しが不可欠であり、経営戦略との関連性を深め、経営陣がイニシアチブをとることが肝要であると思います。具体的な共通目標としては、社員の健康を重視した職場づくり、女性の活躍支援、ワークライフバランスの尊重、ハラスメントのない風通しのよい職場などが挙げられると思います。社労士はこれらの実現に向けての支援を通じて、企業のそして労働者のより身近な存在となることが重要と思います。

最後に、人的資本経営、ESG投資、非財務情報の開示、ビジネスと人権など、大きな社会変革が進むなかで、人を大切にする社会の実現をめざす社労士は、その与えられた使命を果たすことを強く求められており、社労士の専門性を活かした実践的研究が大いに求められていると思います。私自身、今期は連合会において、担当副会長として、研修委員会を担当することから、しっかりと気を引き締めて、取り組んでいきたいと思いますので、みなさまからのご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2023年6月17日(土) (「定期総会」と同日) 午後1時20分からAP西新宿にて、第10回・会員特別講演会(第6回・支援講座ゲストスピーカー(新規予定者)による講演会)をハイブリッド会議形式(来場&リモート参加)で開催し、多くの会員の皆様にご参加いただきました。

■第10回・会員特別講演会 (第6回・支援講座ゲストスピーカー(新規予定者)による講演会)

【開催日時】2023年6月17日(土) 13:20~14:50

【開催場所】AP西新宿(ハイブリッド開催)

【講師①】羽鳥 智雄 会員(東京会)

【テーマ】外国人労務管理のゲートウェイ



早稲田大学
社会保険労務士稲村会
第23回 定期総会
会員特別講演会

外国人労務管理のゲートウェイ

社会保険労務士法人アストワンほり マネージャー
特定社会保険労務士 羽鳥 智雄

講師紹介

- ＜経歴＞
 - ・1978年：埼玉新聞社にて編集
 - ・1997年：埼玉放送局放送部編集
 - ・2002年：早稲田大学非常勤講師
 - ・2002年：大手印刷会社→印刷 入社
 - ・2010年：首都圏建設労働組合 入会
 - ・2011年：社会保険労務士法人アストワンほり 3期
 - ・2013年：社会保険労務士 登録
 - ・2015年：特定社会保険労務士 付与
 - ・2022年：マネージャー候補 職転出
- ＜所属＞
 - ・東京会連合会 広報委員(会報担当)
 - ・東京会連合会 理事(労務相談)
 - ・東京会連合会 理事(労務相談)
 - ・東京会連合会 理事(労務相談)
 - ・東京会連合会 理事(労務相談)
 - ・東京会連合会 理事(労務相談)



【講師②】笹井 健司 会員(東京会)

【テーマ】物流2024年問題～ドライバーの労働時間規制強化の法的課題と対応



～物流2024年問題～
トラックドライバーの労働時間規制強化とその対応

笹井 健司(東京会)

自己紹介

- 出身：岡山県津山市
- 職歴：親父-社労士、労働事務官 父-社労士 母-小学校教員
3人兄弟の次子として生まれる
- 経歴：岡山県立津山南、早稲田大学社会科学部(社会福祉学)、大学時代に社労士試験と労働時間規制強化に関する研究に没頭、新卒で学生労働者入会、労働者労働条件や安全衛生に係る監督指導業務に従事した後、現在、厚生労働省本務労務管理課で、国会対応業務等を担当
- 所属：早稲田大学社会保険労務士会、日本産業保健協会研究員
- 趣味：ゴルフ、ライブシーティング、水泳



12月16日(土) (「講演と懇親の夕べ」と同日) 午後1時20分からAP西新宿にて、第11回・会員特別講演会をハイブリッド会議形式(来場&リモート参加)で開催します。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています(11月に「講演と懇親の夕べ」のご案内と併せて改めて知らせします)。

【開催日時】2023年12月16日(土) 13:30~14:30

「講演と懇親の夕べ」と同日に開催します。

【開催場所】AP西新宿 6階Pルーム

(新宿区西新宿7丁目2-4 新宿喜楓ビル)

来場参加&リモート参加(ZOOM会議システム)の

ハイブリッド形式で開催

【講師】前澤 光則 会員(静岡会)

(全国社会保険労務士会連合会理事、静岡県社会保険労務士会副会長)

【テーマ】「障害年金制度における初診日主義について考える」



勉強会

第28回勉強会（春の勉強会）開催のご報告 2023年4月15日（土）

2023年4月15日（土）に第28回勉強会（春の勉強会）がWEBオンライン開催されました。講師は若林正清会長、テーマは「マーケティング思考と社労士」です。勉強会の開催は2019年「秋の勉強会」以来であり、また今回は勉強会としては初のWEB開催となりましたが、マーケティング思考という観点から、社労士ならびに社労士業務の今と未来を見つめ直すというこれまでにないテーマであったこともあり、全国から35名の会員の皆さんが参加され、途中休憩および初参加の会員のご紹介を挟むなどして、盛況裡に終了しました。



【開催日時】2023年4月15日（土）13:00~15:00

【開催方式】Zoom利用によるWEBオンライン開催

【講師】若林 正清 会員（三重会・当会会長）

【テーマ】「マーケティング思考と社労士」

マーケティングとは何か？いくつかのマーケティング・フレームワークを解説するとともに、社労士ならびに社労士業務について、マーケティング思考を通して聴講者とともに考察しました。

本日の内容

- I. マーケティングとは
市場創造のための総合的活動
- II. 複眼的視点を持つ社労士
・「社」と「労」の専門家 など
- III. マーケティングフレームワーク
・PPM分析 など
- IV. 社労士業務と行動理論
・プロスペクト理論 など
- V. 社労士事務所とワークシート
自らの事務所をマーケティング思考で
- VI. 働きやすさと働きがい
モラルアップマネジメント



予告

第29回勉強会（秋の勉強会）開催のご案内 2023年10月21日（土）

秋の勉強会を10月21日（土）にWEBオンライン開催します。講師は曾布川哲也副会長、テーマは傷病手当金です。勉強会を通して相互の研鑽を図るとともに、稲門会の輪を広げる機会としていただければ幸いです。一人でも多くの会員の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

【開催日時】2023年10月21日（土）13:30~15:30

【開催方式】Zoom利用によるWEBオンライン開催

【講師】曾布川 哲也 会員（東京会・当会副会長）

【テーマ】「傷病手当金の理論と実務」

健康保険の傷病手当金が近年の法改正により複雑になっています。

研修会では、傷病手当金の基本的ルールと法改正により生じている複雑な計算方法を整理することで、自信を持って実務を行えるようになることを目指します。

【参加費】無料

【申込み】次のアドレス宛に、お名前、ご自身のメールアドレス、電話番号をご記載の上メールにてお申し込みください。 office@hrm-solution.jp

※ 申込み〆切：10月13日（金）

※ ZoomのURLは開催日前にご登録のアドレス宛にメールにてお知らせします。



研修委員長 杉山秀文

支援講座

2023年度16年目の「支援講座」がスタート、今年度から授業時間が90分から100分に。

2008年より母校・早稲田大学において、社会保険労務士・行政書士・司法書士・税理士の四士業稲門会「稲士会」による大学との提携講座がスタートし（稲士会は現在、中小企業診断士を加えた五士業各稲門会で構成されています）講座名は「企業法務概論」でした（現在の正式名称は「労働・社会保障実務概論（早稲田大学校友会支援講座）」）。講座の趣旨は、法律と実務の専門家である各士業の会員が、ゲストスピーカーとして母校の教壇に立ち、企業実務の知識を後輩学生の皆さんに伝授するとともに、それぞれの士業の業務の内容や社会的役割を伝えていくものです。講座は、どの学部の学生でも学年にとらわれずに履修することができる「オープン教育講座」であり、通常の授業と同様に科目登録単位制をとっています。



2008年度の最初の年の講座は、通期全28コマ（内、当会の担当は7コマ）、登録学生枠30名でスタート。翌年度からは、前期と後期に分けて学生を募集し（前後期各15コマ。内、当会の担当は前後期計7コマ）、募集枠は50名に拡大され、さらに後期は100名へと拡大され実施されました。2010年度の講座は、前後期各15コマ、全30コマで、それぞれの募集枠100名で実施されましたが（当会は前後期計8コマを担当）、学生の当講座に対する人気は高く、前後期各220名から300名前後の聴講応募者があり、最終的には、前期114名、後期106名で実施されました。

2011年度からは、各士業がそれぞれ単独講座を持つことになり、社会保険労務士の担当分野についても「社会保険労務士講座」として前期15コマの講義が行われることになりました（内3コマを当講座担当教授である早稲田大学法学学術院教授・島田陽一先生の門下である細川良先生にご担当いただきました）。2013年度の講座からは、従来の「提携講座」から現在の「校友会支援講座」へと呼称を改めました。

10年目2017年度の支援講座から、新たに導入されたクォーター制に沿って、秋クォーターの火曜日・金日の4時限目に15コマの講義が実施され、2017年は44名、2018年は49名、2019年度は34名、2020年度は94名（新型コロナ感染対策上、初のリモート講義となりました）、2021年度は26名、そして昨年2022年度は27名の学生が登録、それぞれ無事に全カリキュラムを終了しました。



今年2023年度からは、大学の1コマの授業時間が90分から100分に変更され、秋クォーターは15コマから14コマとなりました（当講座においては、学術講師分が2コマ、ゲストスピーカー分が12コマ）。それに伴い、改めて以下の趣旨のもとカリキュラムの見直し・強化を行いました。

- ① 採用から退職までの企業の人事労務管理の基本を習得する。
- ② 労働者・社会人として在学中はもとより卒業後においても遭遇する様々な生活危機に対する労働法制・社会保障制度に関する必要な知識を身につけ、法理論の理解と併せてその知識を使えるところまで高める。
- ③ 社労士業務を知ることによって社労士に対する関心を深め、将来の職業の選択肢を増やす採用から退職までの流れを通して企業の人事労務管理の基本を習得する。

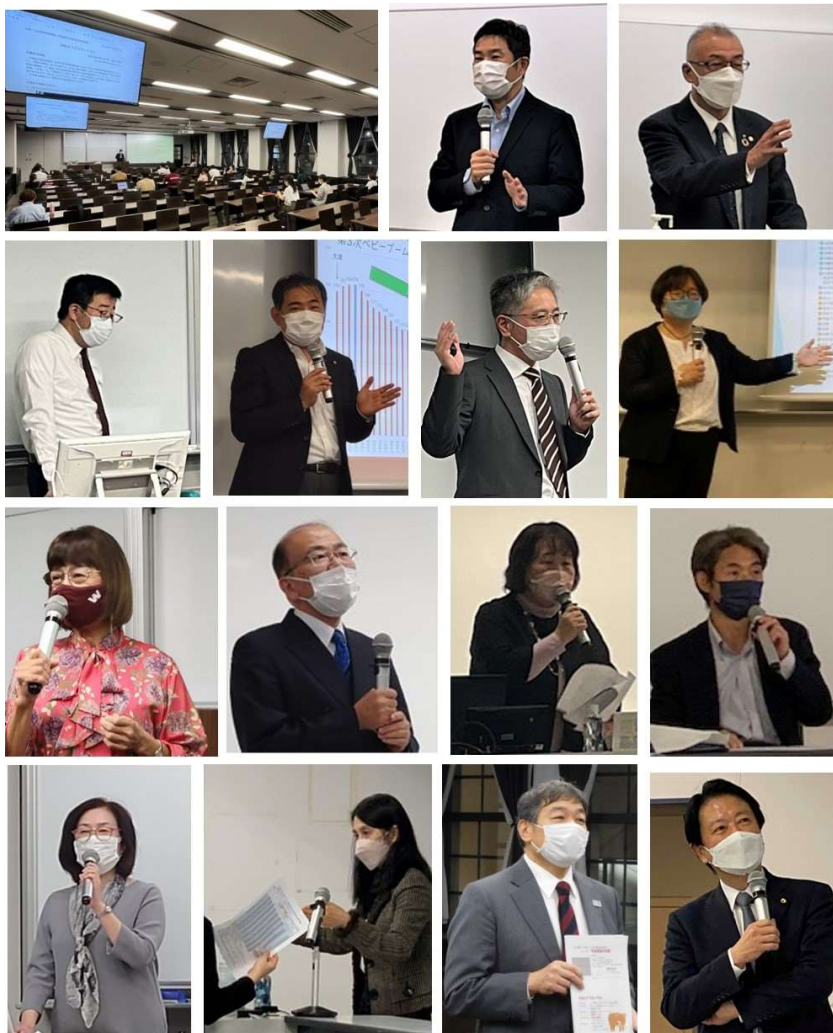
2023年度のカリキュラムは右ページ上表のとおりとなります。また大学のホームページでシラバスもご覧いただけます。聴講を希望される方や、次年度以降のゲストスピーカーを希望される方は、曾布川哲也副会長 または支援講座担当の松村伸子幹事までご連絡ください。ご連絡をお待ちしております。また、聴講の際には、講義が行われる教室（右ページ表下に記載）もメールでお問い合わせいただくか、当会ホームページにて再度ご確認ください。（<http://sr-waseda.net>）

2023年度 労働・社会保障実務概論カリキュラム (1講義100分)

	授 業 日	テ ー マ	ゲストスピーカー／講師
1	10月5日(木)	労働・社会保障実務における社労士の役割	木村 辰幸
2	10月10日(火)	労働法実務の今日的な課題に取り組む社労士	上田 純子
3	10月12日(木)	労働法概論	細川 良
4	10月17日(火)	会社と良い関係性を結ぶために：内定・採用・試用期間・労働条件	大津 章敬
5	10月19日(木)	働くルールとは？：就業場所、賃金	羽鳥 智雄
6	10月24日(火)	働くルールとは？：労働時間、休日休暇	渡井 保仁
7	10月26日(木)	ワーク・ライフ・バランスの取れた働き方	荒 久美子
8	10月31日(火)	事業主をサポートし、トラブルを防止する：人事労務コンサルタント	市村 剛史
9	11月2日(木)	社会保障概論	細川 良
10	11月7日(火)	働く環境の整え、ケアする：職場のハラスメント防止・メンタルヘルス	長部 ひろみ
11	11月9日(木)	病気・ケガ・死亡に関する保障・がん罹患時の就労支援：労災保険 健康保険	太田 佳孝 菅原 しのぶ
12	11月14日(火)	労働契約の終了：必要な手続き、法的規制、トラブルとその対処等	見付 季代子 笹井 健司
13	11月16日(木)	老齢・障害等で就労が難しくなった際の所得保障：公的年金	徳村 万貫夫
14	11月21日(火)	これからの働き方と社会保険労務士（トークセッション） ／期末試験・アンケート	松村 伸子（若林 正清・見付 季代子・石田 新一）

火曜日と木曜日の4時限（15：05～16：45） 火曜14号館501教室 木曜7号館207教室

※ 会員の皆様の中で個々の講義内容に関心を持たれ聴講を希望される方、来年度以降のゲストスピーカーを希望される方は、支援講座担当・曾布川副会長にメール（tetsusob@gmail.com）にてご連絡ください。



2022年度 支援講座ゲストスピーカー

[上段左より] 曾布川哲也会員（ガイダンス）／木村辰幸会員（社労士の役割）／細川良先生〔講師〕（労働法概論・社会保障概論）／大津章敬会員（募集と採用）／市村剛史会員（就業規則）／松村伸子会員（賃金と労働時間、休日・休暇）／上田純子会員（多様な雇用形態）／二宮孝会員（人事労務コンサルタントの実際）／長部ひろみ会員（職場の安全衛生とメンタルヘルス）／太田佳孝会員（労災保険制度）／見付季代子会員（雇用保険制度）／菅原しのぶ会員（医療保険制度）／香川賢司会員（年金相談の実際）／若林正清会員（社労士の活動の実際）



稲士会

第19期定期総会等 開催のご報告 2023年9月9日(土)

社会保険労務士・行政書士・司法書士・税理士・中小企業診断士の五士業から成る稲門会『稲士会』の第19期定期総会(&講演会)が2023年9月9日(土)に大隈会館で開催されました。

【開催日時】2023年9月9日(土) 14:00~19:30

定期総会 14:00~15:00

講演会 15:00~17:50

懇親会 17:30~19:30

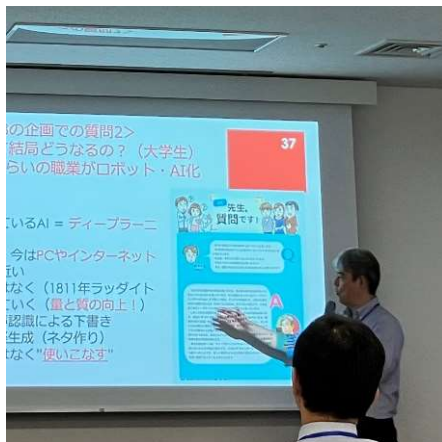
【開催場所・参加費】

定期総会・講演会：大隈会館 N301・302 会議室 (参加費：無料)

懇親会：高田牧舎 (参加費：6,000円)

【講演会テーマ】「生成 AI の実世界応用を含む 今後の展望と社会実装」

講師：尾形 哲也 先生 (早稲田大学理工学術院 基幹理工教授)



稲士会

稲士会散策企画「深大寺巡り」のご報告 2023年5月21日(日)

『稲士会』の散策企画「深大寺巡り」が2023年5月21日(日)に実施されました。

【開催日時】2023年5月21日(日)

【参加費】5,000円(神代植物公園入場料、懇親会費)

【コース】11:00

神代植物公園正門前 集合

11:00~12:20 神代植物公園で開催中のバラフェスタ、大温室など散策

12:20~13:00 深大寺参拝、国宝「釈迦如来像」見学

13:00~15:00 元祖「嶋田家」にて懇親会

15:00 現地解散



予告

講演と懇親の夕べ 開催のお知らせ 2023年12月16日(土)

第23回「講演と懇親の夕べ」を下記のとおり開催します(同日、会員特別講演会を開催します)。今回の「講演と懇親の夕べ」は前回と同じくハイブリッド形式で行われ、WEB参加の皆さまは全国何処からでも参加可能です。多数のご参加をお待ちしております。

1 日時：2023年12月16日(土) 13:30~19:30

2 会場：AP西新宿(下図) 6階Pルーム

来場参加&リモート参加(Zoom会議システム)のハイブリッド形式で開催

※ 詳しいリモート参加方法等については、ご登録いただいているメールアドレス宛に後日改めてご案内します(メールアドレスを未登録の方は、事務局の市村(TEL:03-5876-3147)まで)

3 開催スケジュール：

■ 会員特別講演会 13:30~14:30

講師：前澤 光則 会員(静岡会)

(全国社会保険労務士会連合会理事、静岡県社会保険労務士会副会長)

テーマ：「障害年金制度における初診日主義について考える」

■ 第1部 講演会 15:00~17:00 (質疑応答含む)

講師：県立広島大学 大学院経営管理研究科 教授

木谷 宏 先生

演題：「ポストコロナ時代における人事管理

— 広島県の働き方改革とリスクリングの事例から」

木谷 宏 先生のプロフィール

広島県呉市出身。東京大学経済学部卒業、食品企業に入社。ジョージ・ワシントン大学留学、米国現法COO、人事部次長、経営企画部長、学習院大学経済学部客員教授、麗澤大学経済学部教授を経て2016年より現職。厚生労働省「治療と職業生活の両立等支援対策事業」ガイドライン作成委員会座長

(2014-2018)。広島県働き方改革実践企業認定審査委員会委員長。広島市男女共同参画審議会会長。博士(経営学)。専門分野は、人事管理論、CSR(企業の社会的責任)、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ・マネジメント。

■著書：『「人事管理論」再考—多様な人材が求める社会的報酬とは』(生産性出版)

『社会的人事論—年功制、成果主義に続く第3のマネジメントへ』(労働新聞社)

■監修・執筆：『ビジネス・キャリア検定試験 標準テキスト 人事・人材開発 2級』

『ビジネス・キャリア検定試験 標準テキスト 人事・人材開発 3級』

■連載：労働新聞『人的資本経営期のHR用語集』

■ 第2部 懇親会

開催時間：17:30~19:30

会場：AP西新宿内(5階Cルーム) (新宿区西新宿7丁目2-4 新宿喜楓ビル)

懇親会費：5,000円



2023稲門祭&HOME COMING DAY 第19回参加(ボランティア年金労務相談員募集)のお知らせ 2023年10月22日(日)早大キャンパス

早稲田大学ホームカミングデー「年金・労務相談コーナー」 相談員等の募集について

相談員経験の有無を問いません！

母校早稲田大学の今年の「稲門祭&ホームカミングデー」は、10月22日(日)に行われます。当会では2003年以来、稲門祭&ホームカミングデーに「年金労務相談コーナー」を設け、稲門祭を楽しみながら校友と交流・親睦を深める機会とすることとしており、本年も出店することになりました(通算19回目の参加。2020、2021年は新型コロナ蔓延防止のため、出店行事そのものが一律中止されました)。つきましては、次のとおり相談コーナーの相談員等へご協力いただける方をりますので、ご希望の方は奮ってご参加下さいます様ご案内申し上げます。



○年金労務相談コーナー相談員等について

- 1. 開設日時** 10月22日(日) 10時半~15時半(10時集合)
なお、相談コーナー終了後に懇親会を予定しています(会費制)。
 - 2. 場 所** 本部キャンパス8号館前(大隈銅像前にテントを設置)
 - 3. 相談員担当時間** 1~2時間の交替制
 - 4. 報酬** 等は、ありません。
 - 5. ご協力お申込み** 9月20日送付のメールまたはホームページにあるURLから**所定のGoogle フォーム**にいき、下記①~④をご記入の上、送信してください(事務局に自動送信されます)。相談員以外でご協力いただける方も奮ってご参加ください。(申込締切:10月16日(月))
①氏名 ②連絡先メールアドレス ③緊急連絡先電話番号 ④当日お手伝い頂ける内容(a~dからご選択下さい) a 労務相談、b 年金相談、c 労務・年金両方、d その他(設営/清掃/後片付けetc.)
※当日の運営の詳細については、参加者宛てに後日あらためてご連絡いたします。
- ① ホームカミングデーについて
卒業後25年・35年・45年・50年目の校友が早稲田大学に招待され、同時に校友会主催の稲門祭も行われます。詳細は校友会ホームページをご覧ください。
- ② 年金労務相談コーナーについてのお問い合わせ先
社会保険労務士稲門会事務局 幹事長(香川)
電話 048-859-6836 email srwaseda2001@xqe.biglobe.ne.jp。



■**当会ホームページ** 随時更新しています! 最新情報の確認にご活用ください!
(「社労士稲門会」で検索、または URL: <http://sr-waseda.net>)

■**当会へのご入会を希望される方は**、ホームページで当会会則をお読みになったうえで、「入会申込み」ページにて入会申込書をダウンロードし、必要事項をご入力してください。さらに、年会費(5,000円)をホームページ記載の指定の口座にお振り込みいただき、入力済みの入会申込書を、下記窓口までメールに添付してお送りください。

・**入会申込受付窓口** : 社会保険労務士いちむら事務所 市村 剛史(事務局担当)
メールアドレス: info@office-hci.jp

【発行】社会保険労務士稲門会

《事務局所在地》 〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-13-14

大南経営労務アドバイザーオフィス内

TEL:03-3971-2152 FAX:03-5396-3802